

平成27年1月8日

保護者の皆様へ

沖縄県立普天間高等学校
校長 下地 敏洋
(公印省略)

今年のスローガン及び完全下校時間の変更について

新年明けましておめでとうございます。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、本校では、今年のスローガンとして、「時を守り、場を清め、礼を正す」を掲げました。これは、教育学者 森 信三 氏の言葉で、相手を大切にする振る舞いであり、自分を謙虚にして、感謝の気づきを育むことを意味しています。

また、文武両道の更なる充実のため、3学期より、完全下校時間を、午後8時から午後7時30分に繰り上げました。今、大学入試においては、大きな改革の検討が始まり、次年度から、新教育課程の導入による改革もスタートします。さらに、社会においても、時代のニーズに合わせて、大きな転換期を迎えています。コンピュータやロボットの導入で、20年後には現在の職業の50%、30年後には65%が消滅すると予測されています。このような状況において、自分の将来をしっかりと見据え、高い学力と豊かな人間力を身につけ、必要に応じて更なるレベルアップを図る必要があります。

新年を迎え、これを機に、メリハリある時間の使い方や部活動における内容や質の更なる向上に努め、保護者の皆様のご協力の下、生徒、職員一丸となって、生徒一人ひとりの成長と進路実現に努めて参ります。

今後とも、保護者のみなさまのご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

■今年度スローガン：「時を守り、場を清め、礼を正す」

■完全下校時間：午後8時(変更前)→午後7時30分(変更後)